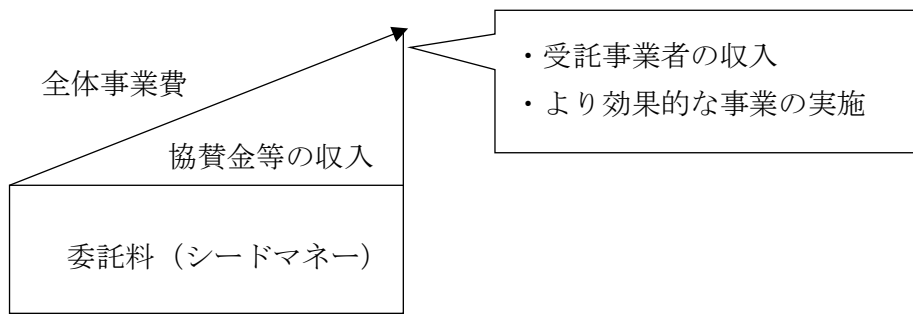


協賛金（スポンサーシップ）による事業の拡大・充実について

1 スポンサーシップの考え方

（公財）広島県教育事業団では、限られた予算の範囲内で、より効果的な事業を実施するため、事業委託料を「シードマネー」としてとらえ、タイアップ事業を実施することにより事業の拡大・充実を図り、お互いにとって利益になる提案を期待しています。

$$\text{委託料} + \text{協賛金等のスポンサーシップ} = \text{全体事業費}$$



2 事業全体としては、広島県教育事業団の委託事業であり、協賛金等による収支は受託事業者の収支として実施していただきます。

